

# 平成30(2018)年度 病院事業会計(岡本台病院)決算の概要(速報)

保健福祉部保健福祉課  
(単位:百万円)

区分		H29(2017)年度 決算額 A	H30(2018)年度 決算額 B	比較 B-A
許	可 病 床 数 ( 床 )	221	221	0
年 間 延 患 者 数	入 院 患 者 数 ( 人 )	60,387	60,126	△ 261
	1 日 平 均 ( 人 )	165.4	164.7	△ 0.7
	外 来 患 者 数 ( 人 )	32,957	33,791	834
	1 日 平 均 ( 人 )	135.1	138.5	3.4
	病 床 利 用 率 ※ ( % )	74.9	74.5	△ 0.4
単 価	一 人 一 日 当 入 院 ( 円 )	21,512	22,124	612
	一 人 一 日 当 外 来 ( 円 )	14,420	13,918	△ 502
医	業 収 支 比 率 ( % )	71.5	70.3	△ 1.2
経	常 収 支 比 率 ( % )	102.5	103.1	0.6
収 益 的 収 支	収 益	2,624	2,718	94
	医 業 収 益	1,784	1,810	26
	うち 入院 収益	1,299	1,330	31
	うち 外来 収益	475	470	△ 5
	医 業 外 収 益	840	908	68
	うち 一般会計負担金(3条)	686	754	68
	うち 長期前受金戻入	140	140	0
	特 別 利 益	0	0	0
	費 用	2,560	2,646	86
	医 業 費 用	2,496	2,573	77
	うち 給 与 費	1,627	1,692	65
	うち 材 料 費	344	339	△ 5
	うち 経 費	345	367	22
	うち 減 価 償 却 費	173	167	△ 6
	医 業 外 費 用	64	62	△ 2
うち 雑 損 失	54	55	1	
特 別 損 失	0	11	11	
経 常 損 益	64	83	19	
純 利 益	64	72	8	
資 本 的 収 支	収 入	173	283	110
	企 業 債	32	142	110
	一 般 会 計 負 担 金 ( 4 条 )	141	141	0
	支 出	273	385	112
	建 設 改 良 費	18	77	59
	企 業 債 償 還 金	255	309	54
	差 引	△ 100	△ 102	△ 2
一 般 会 計 負 担 金 ( 3 条 + 4 条 )		827	895	68
貸 借 対 照	資 産	3,350	3,376	26
	負 債	2,839	2,794	△ 45
	資 本	511	583	72

※ 延べ入院患者数(退院日を除く年間入院患者数)を年間延べ病床数で除した割合。

## 【各数値の増減要因等】

(患者数)

- 入院患者数は減少 [要因] 精神医療が入院医療中心から地域生活中心にシフトしていることや平均在院日数の減等
- 外来患者数は増加 [要因] 常勤医師及び診療援助医師の確保による初診枠の増

(収支関係)

- 医業収益は増加 [要因] 病院全体の入院患者数は減少したものの、単価の高い医療観察法病棟の対象者数が増加
  - 医業費用は増加 [要因] 常勤医師確保に伴う給与費の増等
- ⇒ 費用の増加が収益の増加を上回ったことから、医業収支は悪化した。  
なお、一般会計負担金(医業外収益)は増加しており、これにより経常利益は増加した。

(その他特記事項)

- 病院経営改革プラン[第3次]に基づき、医療サービスの向上と経営の健全化に取り組む。
- 医師不足が経営改善のネックとなっていることから、引き続き医師確保に努めるとともに、地方独立行政法人化や機能、施設・設備のあり方の検討を進めていく。